



～バンダイこどもアンケートレポート Vol.3

「好きな動物は何ですか？」

「犬」大好き！
性別、世代を超えて圧倒的

この調査は雑誌誌上で当社が行っている、アンケート付きプレゼント企画への回答をまとめたものです。保護者を対象にしたこどもに関する設問で、月1回の調査を行っています。質問内容は玩具に限定することなく、広い視野からこどもたちの生活に密着した生の声をまとめ、現代のこどもたちの実態をバンダイ流に解きあかしていこうと考えています。

【調査概要】

調査方法：雑誌広告でのアンケート付きプレゼント企画によりハガキで募集。

実施時期：1995年6月

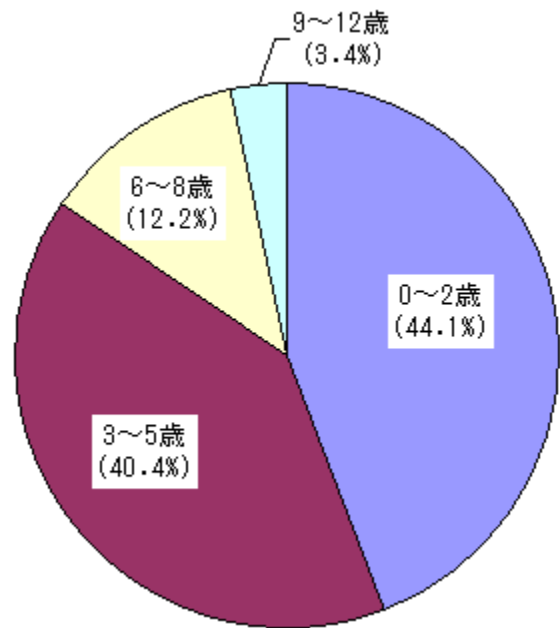
質問内容：お子様の好きな動物は何ですか

有効回答数：3379件（複数回答含む）

男女総計 3379件（2883人）

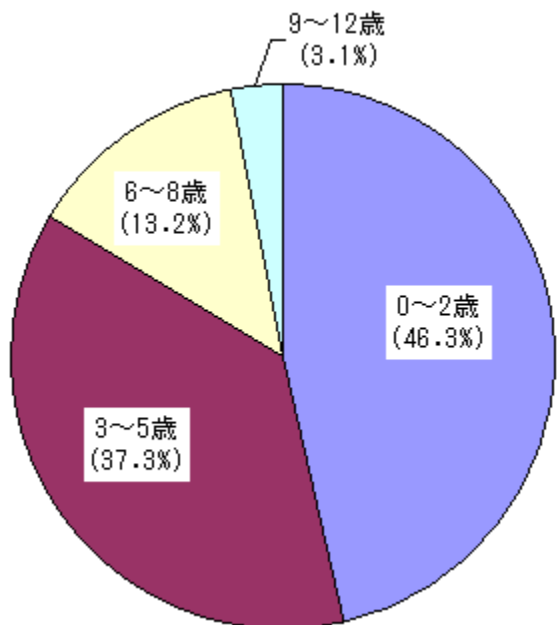
★男 児／1686人★

年齢内訳	0～2歳	863件
	3～5歳	790件
	6～8歳	238件
	9～12歳	66件
	計	1957件



★女 児／1197人★

年齢内訳	0～2歳	659件
	3～5歳	531件
	6～8歳	188件
	9～12歳	44件
	計	1422件



調査結果概要

＜身近な犬・猫、大きさに魅かれる象、キリン＞

「犬、猫、象、キリン、うさぎ」といったメジャーな動物がランクイン。性別や世代にかかわらず、子ども達に人気の動物であることがあきらかになった。

特にそのなかでも、男女共通し「犬」がダントツの人気。やはり犬は子どもたちに圧倒的な支持を得ている。動物のおもちゃにしてみても、幼児向けの場合、犬をモチーフにしたものが定番になっている。種類も豊富で売れ筋になっていることから犬の人気度が窺い知れる。また、犬や猫はペットとして身近に多くいることから認知度が高いともいえる。

「象」や「キリン」は動物園で子どもに人気のある動物。絵本などであらかじめ姿形の認識があり、その姿を見たさに動物園へ行く子どもが多いようである。園内で販売されているぬいぐるみも、象、キリン、うさぎ、ペンギンなどが売れ筋となっており、今回のアンケート結果を裏付けている。(上野動物園 飼育担当・販売担当談)

＜人気テレビ番組、漫画の影響も＞

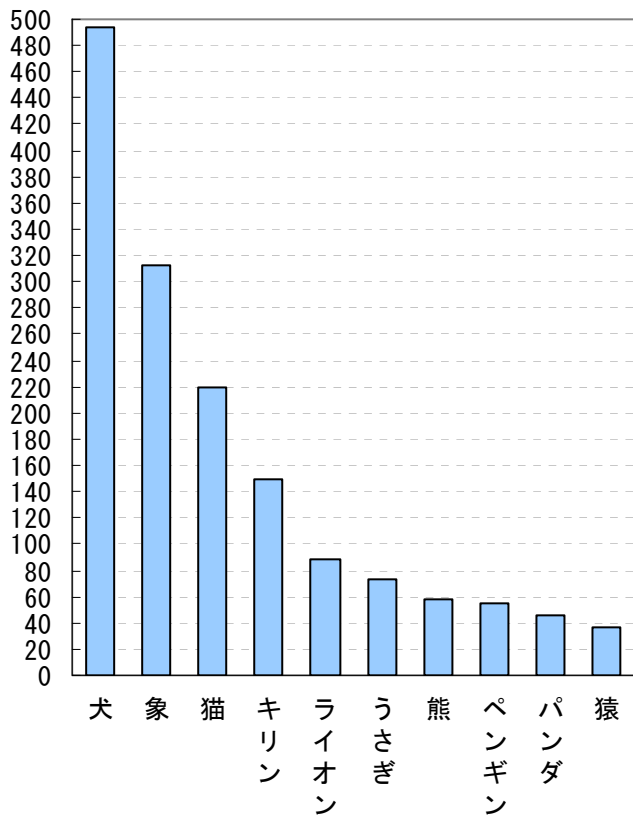
また、子ども番組やCMに出てくる動物が、一時的に人気のある動物にランクインすることも多い。現在、女の子達に大人気のテレビ番組「セーラームーン」シリーズでは、主人公の名前が「月野うさぎ」、相棒が動物の「猫」。これも、猫とうさぎのランクインに一役買っているかも……。

大人の世界でも少し前には雑誌連載漫画「動物のお医者さん」により、犬（シベリアンハスキー）が人気になったり、さらに以前には男性コミック誌連載の「What's マイケル？」により猫が人気になったりなどの例もある。

そういえば「ドラえもん」も猫型のロボット。今後どんな動物が、どんなメディアから人気ものになるか興味を持たれる。

<集計概要>

<男児の傾向>



男児トータル 有効回答数 1957人

	回答数	%
犬	494	25.2
象	313	16.0
猫	219	11.2
キリン	149	7.6
ライオン	88	4.5
うさぎ	73	3.7
熊	58	3.0
ペンギン	55	2.8
パンダ	45	2.3
猿	37	1.9

「象」の2位、「ライオン」の5位が男児らしいところ。やはり男児は“大きいもの”“強いもの”に憧れる気持ちがうかがえる。

「熊」は男女ともにランクインしているが、女兒はおそらく可愛いテディベアをイメージし、男児は北極熊やカナダのグリズリーのような大きなくまをイメージしているものと思われる。

次点のカメは、ゴジラとともに幅広い世代に支持を得ている「ガメラ」の影響か。

<男児年代別集計概要>

男児 0～2 歳 有効回答数 863 人

	回答数	%
犬	282	32.7
象	166	19.2
猫	117	13.6
キリン	56	6.5
熊	33	3.8
うさぎ	24	2.8
ペンギン	23	2.7
パンダ	19	2.2
ライオン	16	1.9
猿	15	1.7

男児 6～8 歳 有効回答数 238 人

	回答数	%
犬	56	23.5
猫	16	6.7
ライオン	14	5.9
キリン	13	5.5
象	13	5.5
チーター	9	3.8
ハムスター	9	3.8
うさぎ	9	3.8
ペンギン	8	3.4
パンダ	7	2.9

男児 3～5 歳 有効回答数 790 人

	回答数	%
犬	135	17.1
象	130	16.5
猫	80	10.1
キリン	78	9.9
ライオン	51	6.5
うさぎ	38	4.8
熊	25	3.2
ペンギン	24	3.0
パンダ	18	2.3
猿	17	2.2

男児 9 歳～12 歳 有効回答数 66 人

	回答数	%
犬	21	31.8
ライオン	7	10.6
猫	6	9.1
象	4	6.1
リス	2	3.0
イルカ	2	3.0
うさぎ	2	3.0
ハムスター	2	3.0

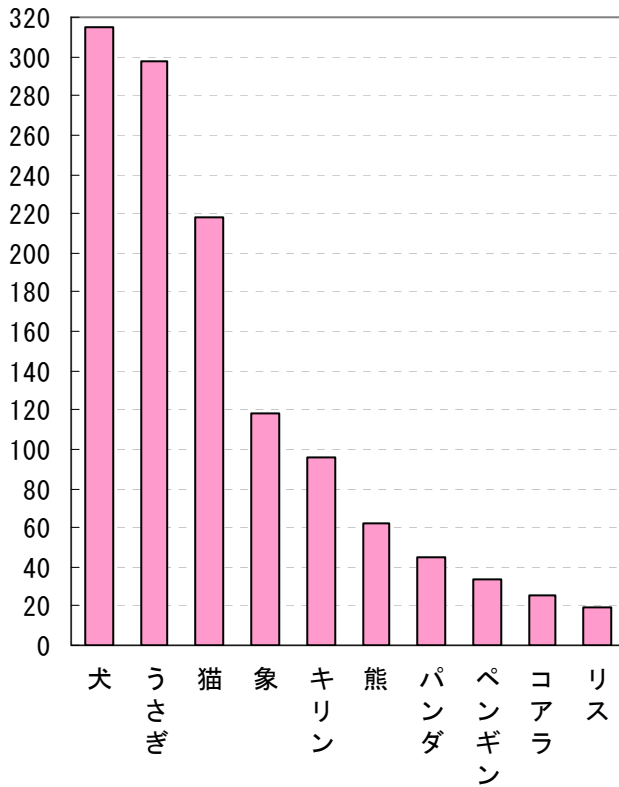
◆0～5 歳までは上位 4 つの種類・順位が全く同じ。10 位までも順位こそ違い、種類は同じである。トータルでも 7 種は同じであり、好きな動物は年齢を超えて同じであると同時に、知っている種類自体にそれほど差がないともいえる。

◇6 歳以上で出てくる「チーター」、足の早い動物としてよく絵本に自動車や馬などとのスピード比較で登場してくる。カッコイイ動物としてのランクインか。

◆9 歳以上で出てくる「イルカ」には昨今の自然ブームなどが感じられる。「パンダ」や「ペンギン」に代わりランクインしてくる点は“大人”の気配が見えはじめる。

◇その他では「ザリガニ、おたまじゃくし、かたつむり、蝶々、鈴虫、ミミズ」といったものまで挙がっている。テレビゲームが好きな世代とはいっても（レポート Vol.2 好きな遊び、の結果参照）外で自然と親しむ姿が伺える。

<女兒の傾向>



女兒トータル 有効回答数 1422 人

	回答数	%
犬	315	22.2
うさぎ	298	21.0
猫	218	15.3
象	118	8.3
キリン	96	6.8
熊	62	4.4
パンダ	45	3.2
ペンギン	34	2.4
コアラ	25	1.8
リス	19	1.3

各世代でまんべんなく強い支持を得た「犬、猫、うさぎ」がトップ3となった。やはり“可愛い”が女の子にははずせない要素のようである。

男の子と殆ど同じ種類、同じ順位なのは、0~5歳位までは、親が与える絵本や玩具にそれほど男女差がないことの表れか。そんな中、男児の「ライオン、サル」が「コアラ、リス」に置き変わっている点が女の子らしさといえる。

< 女児年代別集計概要 >

女児 0～2 歳 有効回答数 659 人

	回答数	%
犬	194	29.4
猫	114	17.3
象	72	10.9
うさぎ	71	10.8
キリン	43	6.5
熊	38	5.8
パンダ	18	2.7
ペンギン	14	2.1
鳥	11	1.7
コアラ	10	1.5

女児 6～8 歳 有効回答数 188 人

	回答数	%
うさぎ	64	34.0
犬	31	16.5
猫	29	15.4
リス	7	3.7
パンダ	7	3.7
キリン	6	3.2
ペンギン	6	3.2
コアラ	4	2.1
象	4	2.1
熊	4	2.1

女児 3～5 歳 有効回答数 531 人

	回答数	%
うさぎ	157	29.6
犬	78	14.7
猫	67	12.6
キリン	47	8.9
象	41	7.7
パンダ	20	3.8
熊	19	3.6
ペンギン	13	2.4
リス	12	2.3
コアラ	11	2.1

女児 9 歳～12 歳 有効回答数 44 人

	回答数	%
犬	12	27.3
猫	8	18.2
うさぎ	6	13.6
ハムスター	4	9.1
コアラ	2	4.5

●強そうな動物は殆どなく、可愛くて、身近で、ぬいぐるみにもよくなっている動物が多い。世代によって「うさぎ」が1位になっている点がいかに女の子らしい。

○今回は実際にこれらの動物を飼っている割合は判らなかったが、好きな動物と飼いたい動物が重なっているものと思われる。

●少数意見のなかには女の子は苦手といわれる「かぶと虫の幼虫」なども挙がっており、最近では男の子に負けない逞しさも持っているようだ。

○男の子でも6歳から「ハムスター」がランクインしてきたが、学校などで飼育している例が多いのであろう。